

# この指新聞

メールアドレス

この指とまれHP



《法人本部・デイグループぱーく・相談支援にじ》

東京都東大和市清水3丁目 855 番地 2 TEL 042-564-2883

《デイグループほっと・グループホームりずむ・りずむショートステイ》

東京都東大和市清水3丁目 785 番地 2 TEL 042-564-3110

《共通》メール mail@konoyubitomare.or.jp Fax 042-564-2873

## 令和5年のご報告と今後の報酬改定・制度改定に望む事

理事長 鈴木真千子

日頃より、ご支援ご協力をいただき有難うございます。

本部→

新型コロナウイルスが5類になりましたが、インフルエンザをはじめ、様々な病気が流行した年でした。その中でも各事業とも大きなクラスターが出ず一年終わる事ができました。しかし、法人の収入は今年度も減り続けています。厚生労働省の**報酬改定**は令和6年4月に予定されています。次期改定により収入が上がるまで（上がらないかもしれませんが）何とか持ちこたえなければなりません。特に、当法人の中心的事業である、放課後等デイサービス事業「デイグループほっと」「デイグループぱーく」の報酬が激減している中、今年の夏はインフルエンザ感染による学級閉鎖等に猛暑が重なり大幅な利用者数減となりました。何の補助もない中、コロナ融資を年度始めに受けてしのぎましたが、当初の融資額では足りず、再度融資を申し込んでいる所です。又令和6年度には、放課後等デイサービスの2事業所を一つにする等、事業体制の見直しも進めています。今後も支援の質を落とさず「安心できる場所」を提供するよう努めます。次回の報酬改定では、報酬額が是正される事を望みます。



**制度**の面では昨年も書きましたが、「学校を卒業すると夕方の居場所がなくなる事」と「学校時代、夏休み等長期休暇時の体制が確保出来ていない」事から、保護者の就労が守れない点が問題になっています。放課後等デイサービスは報酬的に長期休みでも半日しかやっていない所がほとんどで、学童（小学校時のみ）併用で乗り切っていた方々も、中学になり学童が使えなくなる現実に直面しています。留守番が不安な方々が沢山います。切実な問題です。

就学前は、保育園が保護者の就労を守っていました。学校に上ってからの支援の必要な子を守る制度が軟弱です。解決策として「夕方の青年学級など、すきまを埋める事業を新設する」「長期休み等の放課後等デイサービスの報酬を一日支援出来る金額、支援時間に比例するものにする」など是非実現して欲しいと切に思います。

放課後等デイサービスの主な目的は「療育」です。しかし、保護者の就労を守るのも、大切な役割です。誰もが安心して暮らせる制度改定を心から望みます。



報酬が減っている中、皆様からのご寄付を今年も沢山いただきました。運営費に充てられる貴重なご寄付です。大切にに使わせていただきます。皆様のご厚意に深く感謝申し上げます。

令和6年も引き続き、ご支援賜りますようお願い申し上げます

←清水分室

## 放課後等デイサービス事業

今年も、相変わらず厳しい状況の中、あっという間の一年が終わろうとしています。

猛暑やインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症の流行で欠席者が増え定員割れの日々が続く毎日でした。報酬減が続き、来年度は「ほっと」を廃止し「ぱーく」に統合することになりました。そのような中、来年度は報酬改定の年になり、大幅な見直しも予想されます。現場に沿った報酬・制度改定を望むところです。

### ☀️デイグループほっと☀️

今年も、新型コロナウイルス感染症が5類に移行になったことで、外出活動やマスクの制限も緩め、少しずつ普通の生活に戻した1年でした。異年齢で過ごすデイでは、小学校低学年から高校生まで、遊びは色々、野球盤のゲームをスタッフ相手に遊ぶ子、ぬいぐるみを段ボールのお風呂に見立てた箱に入れて一緒に入る子、戦隊もののCDをかけ、ノリノリで歌い変身ポーズをする子、人形を使って友達と保育士になり、ごっこ遊びをする子などなど、個性的な遊びの中から、言葉を覚えたり友達との関係を気づいたり、スタッフの仲裁を入れながら、泣いたり笑ったりする中で子どもたちの成長を感じました。大きなけがやインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症のクラスターもなく、元気に過ごせてほっとしています。来年の3月でほっとは廃止になります。残り数カ月ですが、子どもたちの心の中にたくさんの思い出が残るよう、スタッフ一同頑張っていきたいと思います。

保護者の皆様、関係者の皆様、今年もお世話になりました。ありがとうございました。(木原則子)



### ☺️デイグループぱーく☺️

今年もたくさん遊んだ1年でした。夏休みは防災館、ガス館、下水道館、東大和市のプラネタリウム等にふらっと無計画に出かけました。僕が用意周到に出来るタイプではないので(笑)

ぱーくの中ではパズル、お絵描き、プラレール、レストランごっこ等をして過ごしています。今年一番流行った遊びは、春のWBCの影響を受けて野球です。ぱーくでは、今現在も野球熱が収まりません。野球に使う道具は、自分達で手作りしたダンボールバットと当たっても痛くない綿製のお手玉です。色々な子ども達が打ったり投げたりして、始めた頃よりもバットに当たる確率と投手のコントロールが格段に上がりました。将来ぱーくからプロ野球選手に……(浅利裕司)



## 指定特定相談事業・指定障害児相談支援事業

相談支援にし  (平成27年から福祉支援の受給決定に支援計画作成が必要となりました)

現在の契約者数は児童49名、成人37名、計86名です。相談支援員が1名退職し、2名体制で火曜・木曜の週2回、主に東大和市在住の方にご利用いただいています。ご本人とご家族が希望する生活を安心して送っていただけるようにとの思いで面談させて頂き、福祉サービスや地域の情報提供、計画作成、モニタリングを行っております。サービス利用計画は、支援のニーズの変更に合わせていつでも変更することが可能です。なにかお困りのことがありましたら、いつでもご遠慮なくご相談ください。(前橋美保)

## 共同生活援助事業・短期入所事業

### 🏠グループホームりずむ・りずむショートステイ🏠

今年はコロナも5類となりましたが、ホーム内では変わらずマスクを着用し感染対策をしながら過ごしています。

週末にはBBQ（バーベキュー）をしたり、余暇支援のサポートを受けて外出したり、趣味の陸上やダンス教室に行く人、散歩する人などそれぞれが自由に楽しく過ごしています。

#### ～外出風景等～

<9月> ディズニー  
アイスショー観覧  
初めての経験で大  
興奮でした。



一人ひとりの個人を尊重し、自分らしい生活を送れるよう  
スタッフ一同支援していきたいと思います。（渡部有治）

#### <10月> 甲府へ

貸切列車「ひまわり号」に乗車しま  
した。初めてほうとうを食べ“美味し  
い!”と喜んでいました。また、信玄祭り  
や甲府市内観光を楽しんできました。



#### <11月> 昭和記念公園へ

紅葉を見に行き、みんなの原っぱでは  
思いっきり野球、バドミントン、縄跳びをし、  
ストレス発散してきました。

#### <12月> 川越へ

雀ノ森氷川神社に  
参拝後、「美川憲一  
& コロケコラボコ  
ンサート」を鑑賞しま  
した。みんな大爆笑  
でした。



### 🎉会の行事🎉

今まで、この指とまれでは、法人全体行事として、成人と卒業を祝う会・夏のワークショップを行って  
いましたが、令和5年度は、人員配置や経済的に無理があり、夏のワークショップはやむを得ず中止しまし  
た。卒業生の中には、とても残念に思ってくれた人もいらしたようで、申し訳  
ありませんでした。今後については、開催形態の見直しも含め、検討していきます。  
令和4年度の事業になりますが、令和5年3月に行われた「成人と卒業を  
祝う会」では、成人や卒業を迎えた方が、自分の好きな事・得意な事を披露  
してくれ、皆でお祝いし、とても温かい会になりました。今年度は、令和6年  
3月23日に「成人と卒業を祝う会」を開く予定です。卒業生の皆様も、どう  
ぞおいで下さい。みんなでお祝いしたいと思います。（鈴木真千子）



《以下の事業は、NPO法人リサイクルショップ「らら」の補助を受け運営しています》

### ♪個別音楽療法♪

賛助団体「リサイクルショップらら」の支援を受け、土曜日の午後に行っています。現在は、4名（デイ  
利用1名・卒業生3名）の方が個別音楽療法に参加されています。担当スタッフは、3人で交代して行っ  
ていましたが、今年度は2人になり、猛暑もあり、実施回数が減ってしまいました。セッション回数は減っ  
てしまいましたが、一人一人の実態や目標に合ったプログラムの中で、のびのびと自分を表現出来る場とし  
て、楽しみにしてくれています。

来年も毎月は出来なくても、大切な場として行っていきたいと思っています。（鈴木真千子）

● **福祉祭** ● 福祉祭は毎年、NPO 法人「リサイクルショップらら」のご協力のもと、「らら」の商品の主に古着を売って、この指とまれの活動資金に当てさせていただいています。

今年は久しぶりに市役所中庭で開催されました。参加団体も減ってしまい、すこし寂しい会場でしたが、卒業生も手伝いに来てくれ、他の団体の方々とも楽しむ事が出来て、楽しいひと時でした。ららボランティア12名、この指とまれスタッフ7名、りずむ入居者1名、デイ卒業生と親4名、計23名が全員ボランティアで手伝って下さり、売り場を縮小したにもかかわらず、売り上げが81,681円（純益66,813円）もありました。ありがとうございました。（鈴木真千子）

## 賛助団体

### NPO 法人「リサイクルショップらら」

酷暑の夏を乗り切って、秋前に夏物の半額セールを始めると、連日たくさんのお客さんで賑わいました。11月12日にはテントを張って、4年振りの福祉祭に参加しました。冬のように寒い一日でしたが、「この指とまれ」の旗を見て、多くの方がお買い物を楽しんで下さいました。朝早くから午後の片付けまで、ボランティアの方々、スタッフの方、本当にありがとうございました。子どもの時「この指とまれ」に通っていて、今成人した何人かが手伝いに来てくれてうれしい交流もできました。

今年はどうな冬になるのでしょうか。乗り切って春を迎えたいと思います。

NPO 法人「リサイクルショップらら」 理事長 千葉總子

「リサイクルショップらら」(東大和市南街5-90-8)は「この指とまれ」を支えてくださっている賛助団体です。NPO 法人時代の「この指とまれ」の賛助会員が中心になって構成されています。地域の方々から、寄付して頂いた品物をボランティアの方々の協力のもと販売しており、売り上げを毎年この指とまれに寄付していただいています。設立から23年経ち、地域のコミュニケーションの場にもなっています。

ご家庭で不要になった品々のご寄付を募っています。

連絡は042-566-6465又は、この指まで



#### 寄附のお願い

日頃より、この指とまれの活動にご支援いただきありがとうございます。

この指とまれの、活動の充実と運営のために、皆様からのご寄付を募集しております。

皆さまから頂いたご寄付は、報酬減とコロナ禍で厳しくなった運営費にも充てさせていただいております。

当法人は、「寄附金特別控除法人」に認定されています。5年ごとの更新ですが、2021年9月12日に無事更新出来ました。ご寄附して下さった方々が、確定申告の際、税金の控除を受けることができます。又、社会福祉法人へのご寄付の際には「寄附申込書」が必要となります。ホームページから印刷していただくか、ご連絡をいただければ、送付させていただきます。お手数をおかけして申し訳ありませんが、「寄附申込書」にご記入の上郵送又はFAX（FAX 番号042-564-2873）でご送付ください。よろしく願いいたします。

<振り込み先> 三井住友銀行 東大和支店 普通 口座番号4263883 社会福祉法人この指とまれ

郵便振替口座 00100-9-387225 社会福祉法人この指とまれ

※現金でも承っております。

#### ● 編集後記 ●

今年は新型コロナウイルス感染症の5類移行により、日々の暮らしの中にも変化を感じた年でしたが、放デイやグループホームにおいても変化があった部分もあれば、感染症対策等の変わらない緊張感を持ちつつの現場だったのではないかと思います。いつも本部2階にて、1階の子どもたちの声を耳にするたびに、明るい気持ちになりますが、なかなか皆さんと接する機会が少ない中、この新聞で放デイの子どもたちの遊びや流行ったことやグループホームの皆さんの外出風景などを知ることができて心が温まりました。皆様ありがとうございました。（小林めぐみ）